

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

<週報> 第9週 (平成17年2月28日～3月6日)

発行日: 平成17年3月8日

<月報> 第2月 (平成17年2月1日～2月28日)

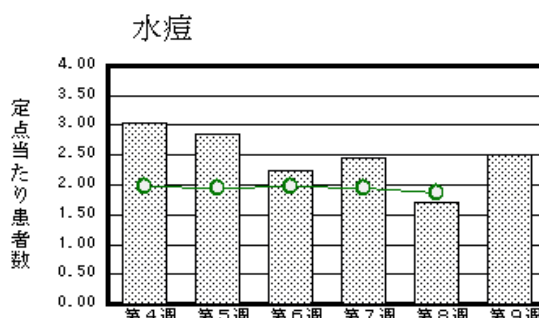
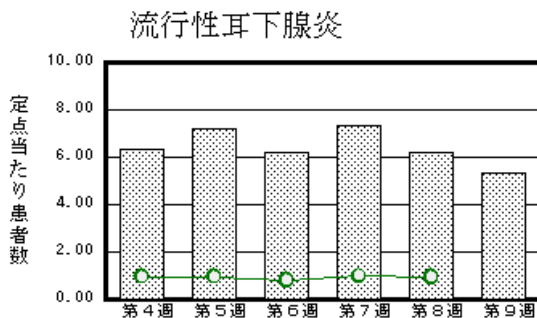
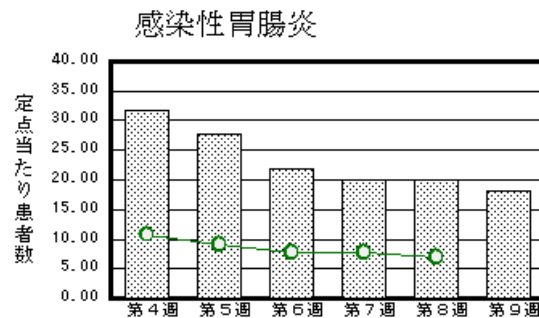
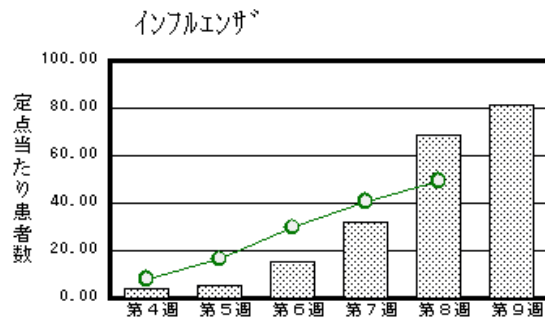
発行: 福井県福祉環境部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ2,602名(81.31名) 感染性胃腸炎400名(18.18名) 流行性耳下腺炎118名(5.36名) 水痘55名(2.50名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎25名(1.14名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ (2,602名) 感染性胃腸炎 (400名) 流行性耳下腺炎 (118名) 水痘(55名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (25名)
3. 【インフルエンザ】報告数は2,602名です。定点あたり患者報告数は増加しました(68.42名 81.31名)。地域別にみると丹南地区104.0名、二州地区103.50名、福井地区90.09名、坂井地区56.33名、奥越地区51.33名、若狭地区14.0の順となっています。丹南・二州・福井・奥越・坂井地区は定点あたり30.0を超え警戒が必要です。流行拡大予防のためにうがい・手洗い・マスクの着用を励行しましょう。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は400名です。定点あたり患者報告数はわずかに減少しました(20.10名 18.18名)。地域別にみると福井地区30.0名、奥越地区19.5名、二州地区19.0名、坂井地区16.67名、丹南地区8.2名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は118名です。定点あたり患者報告数は減少しました(6.19名 5.36名)。地域別にみると丹南地区10.40名、福井地区5.57名、奥越地区5.50名、坂井地区4.0名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は55名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.71名 2.50名)。地域別にみると丹南地区4.80名、二州地区3.0名、福井地区2.14名、坂井地区1.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年7週号(2月14日～2月20日)要点

発生動向総覧	<第7週> 咽頭結膜熱の定点あたり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向<1月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第7週の全国レベルの定点あたり報告数は40.8であった<麻疹> 2004年1年間の報告数は1,554名、定点あたり報告数は0.51であった
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
速報	那覇市における麻疹対策-五者会議の設立と成果について-/2004年12月神奈川県で発生したノロウイルスによる集団胃腸炎事例
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	既届出患者接触者	
主な症状	無症状病原体保有者	
感染原因・感染経路	調査中	
平成17年	福井県	有症者2人、無症者1人(第9週:3月6日現在)
	全国	65人(第8週:2月27日現在)
平成16年同時期届出累計	有症者0人、無症者0人 全国累計43人	

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第9週 平成17年2月28日(月)~平成17年3月6日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(8週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	991 90.09	169 56.33	414 103.5	42 14	154 51.33	832 104	2602 81.31	2121 68.42	231596 49.19
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									128 (7週)
	咽頭結膜熱	8 1.14		1 0.33		2 1	4 0.8	15 0.68	11 0.52	469 0.15
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	10 1.43	1 0.33	3 1		4 2	7 1.4	25 1.14	33 1.57	4353 1.43
	感染性胃腸炎	210 30.00	50 16.67	57 19	3 1.5	39 19.5	41 8.2	400 18.18	422 20.1	21051 6.90
	水痘	15 2.14	5 1.67	9 3		2 1	24 4.8	55 2.50	36 1.71	5700 1.87
	手足口病						1 0.2	1 0.05		516 0.17
	伝染性紅斑		2 0.67	1 0.33				3 0.14	3 0.14	699 0.23
	突発性発しん	6 0.86		1 0.33		1 0.5	2 0.4	10 0.45	9 0.43	1673 0.55
	百日咳									16 0.01
	風しん									20 0.01
	ヘルパンギー ナ									138 0.05
	麻しん(成人麻し んを除く)									9 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	39 5.57	12 4.00	4 1.33		11 5.5	52 10.4	118 5.36	130 6.19	2913 0.95
	急性出血性結膜 炎									4 0.01
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33		477 0.74
	細菌性髄膜炎								2 0.33	12 0.03
	無菌性髄膜炎					1 1		1 0.17		8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	100 0.21
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									8 0.02
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第7週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第9週 平成17年2月28日(月)～平成17年3月6日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	8	6ヶ月未満				11				1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	38	12ヶ月未満		3		25	6			7						12ヶ月未満								
1歳	111	1歳		1		65	9			2					3	1歳								
2歳	177	2歳		3	2	46	9	1							13	2歳								
3歳	182	3歳			2	36	8								19	3歳								
4歳	252	4歳		1	5	45	13								24	4歳				1				
5歳	226	5歳		3	4	23	7		2						25	5歳								
6歳	251	6歳		4	2	19									16	6歳								
7歳	186	7歳			5	27	1								5	7歳								
8歳	130	8歳			2	16	1								3	8歳								
9歳	94	9歳			2	20	1								4	9歳								
10～14歳	218	10～14歳				34									6	10～14歳								
15～19歳	38	15～19歳				13										15～19歳								
20～29歳	137	20歳以上			1	20			1							20～29歳		1						
30～39歳	224															30～39歳								
40～49歳	120															40～49歳								
50～59歳	87															50～59歳						1		
60～69歳	68															60～69歳								
70～79歳	36															70歳以上								
80歳以上	19																							
合計	2602	合計	0	15	25	400	55	1	3	10					118	合計		1		1	1			
前期計	2121	前期計	0	11	33	422	36		3	9					130	前期計			2		1			
当期間/前期	1.23	当期間/前期		1.36	0.76	0.95	1.53	***	1	1.11	***	***	***	***	0.91	当期間/前期	***	***	0	***	1	***	***	***
増減数	481	増減数		4	-8	-22	19	1		1					-12	増減数		1	-2	1				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年2月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	2	3		4		1		9	2	2	/			
坂井	0											0				
二州	1		5						1			6				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1							2		2		1				
合計	4	1	7	3		4		3	1	11	8	6	33	9		42
前期計	4	1	6	2		4		4	1	11	7	6	21	13	1	35
当期間/前期		1	1.17	1.5	***	1	***	0.75	1	1	1.14		1.57	0.69	0	1.2
増減数			1	1				-1			1		12	-4	-1	7

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1	2		2		1		5	1	2	/			
坂井	0											0				
二州	1		5						1			6				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1							2		2		1				
合計	4	0.25	1.75	0.75	0	1	0	0.75	0.25	2.75	2	6	5.5	1.5	0	7
全国1月	921	1.31	1.8	0.34	0.51	0.31	0.24	1.29	0.24	3.25	2.79	470	4.05	1.17	0.1	5.32

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳~4歳														3		3
5歳~9歳													1			1
10歳~14歳																
15歳~19歳		1	3					1		1	4					
20歳~24歳			2					1		1	2					
25歳~29歳			2			2		1		3	2			1		1
30歳~34歳													1			1
35歳~39歳						1				1						
40歳~44歳								1		1						
45歳~49歳				2						2						
50歳~54歳						1				1						
55歳~59歳													4			4
60歳~64歳				1						1			2			2
65歳~69歳													5			5
70歳以上													20	4		24
合計		1	7	3		4		3	1	11	8		33	9		42
前期計		1	6	2		4		4	1	11	7		21	13	1	35
当期間/前期		1	1.17	1.5	***	1	***	0.75	1	1	1.14		1.57	0.69	0	1.2
増減数			1	1				-1			1		12	-4	-1	7

***は前期計が 0 のとき